



**ART
FESTIVALS**

令和6年度
木の実幼稚園
造形展

2025.2.14-15



木の実のプロジェクト型保育について

ご承知の通り、本園ではイタリアのレッチョ・エミリア市の幼児教育理念に共鳴し、「プロジェクト・アプローチ（プロジェクト型保育）」という名前で実践されている教育を、現在 3 歳以上の全てのクラスで行っております。

プロジェクト・アプローチ（プロジェクト型保育）は、1）何より子供が中心となって教師とどんなことも話し合い保育を進めていくこと。2）子供の興味、関心に基づいたトピックに基づいて、様々な遊びと活動を関連づけたカリキュラムを作る事がその大きな特徴で、遊びや活動の経験内容とそのつながりを重視するカリキュラムです。

活動や遊びを一方向的にさせるだけのカリキュラムではなく、子供たちが示す興味や疑問、問いかけを「トピック」（話題）にして、教師がそれらをまとめて「テーマ」を設け、そこから色々な活動が子どもとの話し合いの中で展開されていく、「探求型のカリキュラム」とも言えます。

そのトピックやテーマ、活動が展開されていく流れをまとめたものが、この冊子の各クラスの内容紹介の末尾に付けられている「トピック・ウェブ」＝「話題の繋がり」～気づき、関心、話題の広がりや繋がりを網の目のように図示したものです。

今回の造形展でも、このプロジェクト型保育の中で子供と保育者が一緒に考え、様々なものを活用して色や形で遊び、表現する「活動・探求の過程」を年間通して展示しております。

～「トピック・ウェブ」の見方～

☆プロジェクト型保育では、子供たちが日々の遊びや生活の中で気づいたり、驚いたり、関心を持ったことが**保育のきっかけ（破線で表示）**になります。このきっかけがその後の保育が展開される大切なきっかけになります。やがて、その中から色々な話題や活動をまとめる「**テーマ**」が生まれてきます。

トピック・ウェブでは、**遊びのきっかけ＝興味・関心・気づき**が  と図示され、

そこから生まれた**テーマ**が  と図示されています。

さらに、これらから広がった**トピック（話題）**が  と図示されます。

そして、この**話題から生まれた造形遊びや活動**が  と図示されています。

私たちの思い ～プロセス・子どもの経験を大切にしたい～

木の実幼稚園の造形展では、この**1年の子供の気づきや興味や関心の変化、保育者や友達と話し合い、語り合っ**て生まれた様々な遊びの広がりの中で、**造形活動がどのようにして生まれてきたかを見ていただく内容**になっています。

その為、1、2学期の作品は、一つの活動のテーマごとに全員の作品が展示されているわけではありません。テーマごとに何点かの作品が選ばれて展示され、また作品として残っていない粘土や立体作品は写真やドキュメンテーションとして展示する場合があります。(当然作品の点数は不公平の無いように、担任が慎重に選択します。)

展示の何割かは3学期の作品になりますが、これも全ての子供が同じ画材、同じテーマで活動した作品がある場合だけではなく、クラスによってはクラスの中で子供たちがしてみたい活動やテーマ、画材、材料を選び、いろいろな表現や作品が、活動のグループごとに展示されていることもあります。また、クラス通信でお知らせしたものと異なるものが、子どもたちの中で広がり、この1月から2月になって新たに取り組んだ活動もあります。

私たちは何より個々の作品の出来不出来を大人目線で見るとは無く、その子、その子の思い〔夢、空想、興味、驚きや発見・・・〕と表現の面白さ、多様性、幼児らしい発想と工夫をその色や形、お話から感じて、共に喜んでいただきたいと願っています。

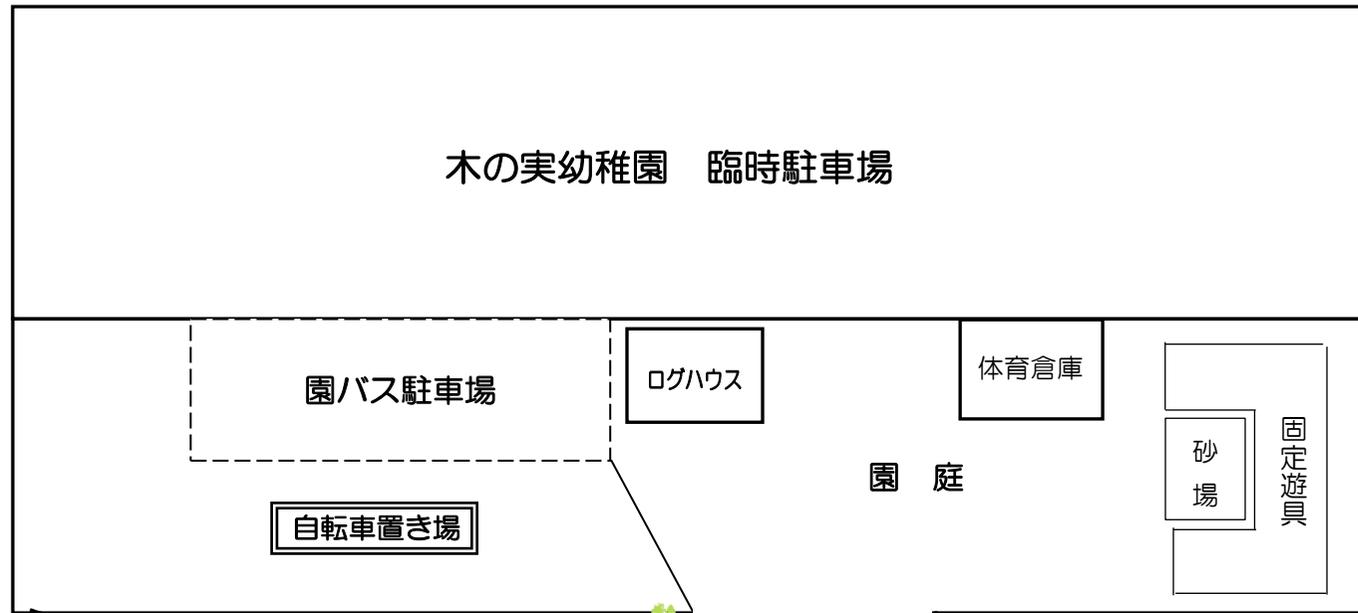
そして自分の子供の作品だけ見て帰るというのでは無く、クラス全体がどのように動いてきたのか、どんな遊びや経験、生活をしてきたのか、各担任がどんな思いや願いをもって保育を進めてきたのかを、作品に付された子どものお話の記録、またドキュメンテーション(保育の記録)もよく読んで、保育のプロセス・過程を大切に感じていただきたいと思っています。

子ども達が生み出したもの・作品を見る時は……

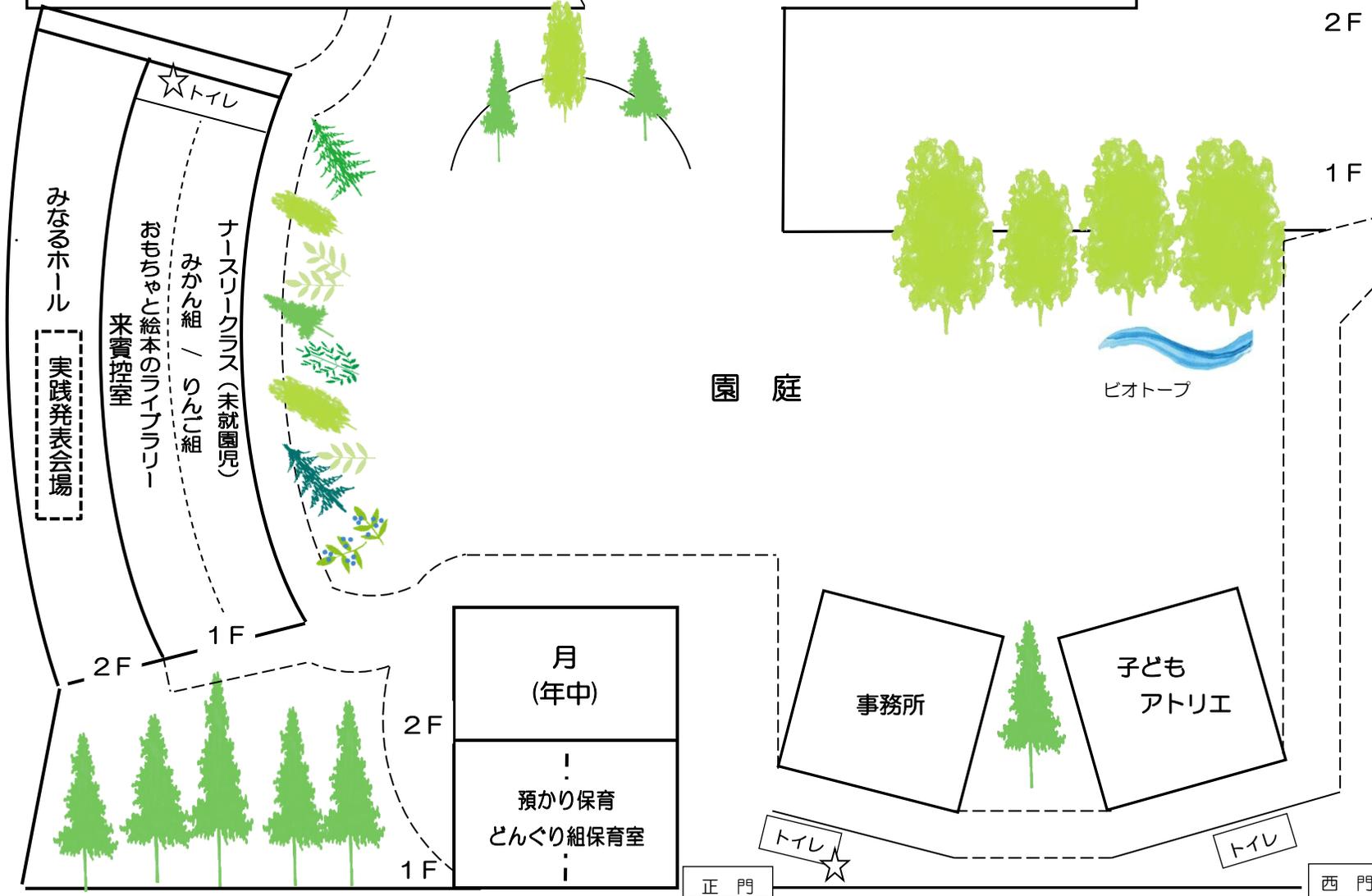
- 1、 **自分の子どもの作品だけではなく、興味をもった作品や遊びは、じっくりと見て、感じ、いろいろと考えてみてください。「早見・飛ばし見」では、何も心に届きません。**
- 2、 **色づくりや面白い形を作って遊んだ作品は、「造形遊び」と言います。何を表しているかよりも、その色や形の良さをよく見て、感じて、楽しんでください。**
- 3、 **それらしい形が描けているものだけが良いではありません。それらしい形でなくても、その子、その子の工夫や思い、お話があります。それをしっかり受け止めましょう。**
- 4、 **他の子どもと比較するのではなく、その子、その子が以前と比べてどう変化したのか、その育ちをよく見てあげてください。「比較」よりも、「あるがまま」を受け止めましょう。**
- 5、 **「上手・下手」だけで判断しない。その子の工夫を理解・共感して、お話をよく聞いてあげましょう。そして一緒に面白がれれば、みんなが幸せです。**

こんな姿勢で、ゆっくり、じっくりと子供たちの表現の世界を楽しんでいただければ幸いです。

木の实幼稚園 臨時駐車場



木の实幼稚園 全体見取り図



				トイレ☆	トイレ
2F	鳩 (年中)	花 (年中)	ひよこ (年少)	コアラ (年少)	アヒル (年少)
1F	星 (年中)	雪 (年中)	パンダ (年少)	竹 (年長)	うさぎ (年少)
※ウッドデッキは土足厳禁です。			1F	2F	
2F	椿 (年長)	梅 (年長)	トイレ	桜 (年長)	
1F	給室食	光 (年長)	トイレ☆	松 (年長)	

☆印は大人のトイレです。



プロジェクト活動の展開と造形遊び

プロジェクト① お話『3匹のこぶた』から

活動①/6月

「紙帯を並べて道作り」(ドキュメンテーション展示)

活動②/6月

「お花紙を丸めてオオカミのお団子を作りました」

活動③/6月

「クレヨンでオオカミのおうちを描きました。」

活動④/10月

「色んな野菜でスタンプングをしました。」

活動⑤/10月

「カボチャの葉っぱがどうなっていくのか絵の具で描きました。」

活動⑥/12月

「カボチャの種を食べてみました。」
(ドキュメンテーション展示)

活動⑦/1月

「葉っぱを食べた虫はどんな虫なのか、
絵の具で描きました。」

活動⑧/1月

「紙粘土で虫を作りました。」

活動⑨/1月

「枯れないお花をフェルトで作りました。」

活動⑩/1月

「木片や割り箸を組み合わせてハシゴを
作っていると…？」

※全ての活動は全体活動です

日々の生活の中で 生まれる色・形の 造形遊び

4月・5月/初めてのマーカー、ハサミ遊び

5月/シールを貼って遊びました。

7月/トランスパレントペーパーで

光遊びをしました。

10月/紙を組み合わせて、ブラブラ星人の
お友達を作りました。

12月/絵の具を綿棒だけで描いて遊びました。

1月/余った紙粘土で色混ぜ遊びをしました。

入園当初は慣れない環境に涙を流すこともあった子ども達。手遊びや絵本などが子ども達の気持ちを落ち着かせる1つとなっていました。その中でも3匹のこぶたのテープサートが大好きで、オオカミを吹き飛ばす場面では毎回、顔を真っ赤にさせながら全力で「ふう〜！」と息を吹きかけてくれるほどでした。何回もテープサートを見ているうちにオオカミという存在が気になりだし、早くも5月中旬頃からプロジェクトが始まりました。「オオカミさんって怖いかな?」「うさぎ組さんにきてほしいな。」と思うと、さっそくどうするか作戦を立てたり…。子ども達の「こうしてみたら?」「やってみたい。」とどんどん湧き出る思いを沢山感じ、会話の時間も大切にしてきました。年少さんならではのファンタジー要素が沢山入った世界観や想像力は本当に面白く、子ども達のワクワクした気持ちにいつも引き込まれていました。クラスでの会話のやりとりなどもドキュメンテーションで掲示していますので、そちらも合わせて見き、是非子ども達にもお話を沢山聞いてあげてください。そしてプロジェクト以外にも、子ども達がこれまでに沢山の物や出来事との出会いから生まれた遊び等も展示していますので、最後までお楽しみ下さい。



プロジェクト活動の展開と造形遊び

プロジェクト ヘビのアオちゃん

活動①/7月

「粘土でによろによろを作って遊ぼう」

活動②/9月

「移動動物園で出会った生き物を描きました」

活動③/10月

「いろいろな形を組み合わせて動物を作りました」

活動④/10月

「いろいろな形の穴を作りました」

活動⑤/10月

「ヘビのお話を描きました」

活動⑥/11月

「モールでアオちゃんのお友だちを作ってあげよう」

活動⑦/11月

「アオちゃんが来てくれるようにごはんを作りました」

活動⑧/12月

「コンテパステルで色混ぜをしました」

活動⑨/12月

「ハサミでいろいろな穴を空けて遊びました」

活動⑩/1月

「染め遊びをしました」

活動⑪/1月

「ヘビのアオちゃんに暖かいものを作りました」

活動⑫/1月

「自分で作った色で模様を描いて遊びました」

活動⑬/2月

「紙帯を折って繋げて遊びました」

活動⑭/2月

「大きな紙に竜を描きました」

※全ての活動は全体活動です

日々の生活の中で 生まれる色・形の造形

4月・5月/「はじめての○○」

5月/「シールを並べて貼って遊んでみました」

6月/「スライムで感触遊びを楽しもう」

6月/「デカルコマニーをしました」

2月/「紙粘土で遊びました」

2月/「土粘土で遊びました」

入園当初は不安や戸惑いがあった中、まずは自分のお道具箱のモノと仲良しになったひよこ組さん。そこから幼稚園にある様々なモノと出会い「今日はどんなことするのかな？」とワクワクしながら登園する姿が見られるようになりました。夏にはヘビ(アオダイショウ)の抜け殻を発見し、「ヘビさんどこにいるのかな?」「ヘビさんに会いたいな。」と思う気持ちからいろいろな遊びに発展していきました。そして、冬にはヘビのアオちゃん(人形)がひよこ組にやってきました。アオちゃんは、まるで一人のお友だちのようで毎日愛情たっぷり関わる子どもたちからは、自然と思いやる気持ちが育まれている瞬間を沢山見ることができました。今では、子どもたちから「○○やってみようよ!」と遊びを提案してくれることもあり「箱と、テープと…いる!」と自分なりに必要な物を考えたり「○○に使いそうだからおうちから持ってきた!」とおうちでも幼稚園の出来事をお話してくれてるんだなと嬉しく思います。造形展では、1年間の子どもたちとのやりとりを、作品やドキュメンテーションで保護者の皆様にお届けします♪ぜひ親子で楽しいひと時をお過ごしください。

プロジェクト活動の展開と造形遊び

※全ての活動は全体活動です

プロジェクト① 穴プロジェクト③ ザクロ

活動①/5月

「ドットシールを組み合わせて遊びました。」

活動⑨/11月

「もしザクロの木に花が咲いたら…想像してクレヨンで描きました。」

プロジェクト② 宇宙人

活動⑩/12月

「見つけた自然物をボンドで貼って遊びました。」

活動②/9月

「スタンプで色や形を楽しみました。」

活動③/9月

「紙をちぎって宇宙人を作りました。」

活動⑪/12月

「粘土で色んな『とげとげ』を作りました。」

活動④/10月

「ビニール袋で宇宙人を作りました。」

活動⑤/12月

「宇宙に帰る乗り物を粘土で作りました。」

活動⑥/1月

「ひらひらちゃんのお話を絵の具で描きました。」

活動⑦/1月

「毛糸でオリジナル『ひらひらちゃん』を作りました。」

活動⑧/1月

「ひらひらちゃんに食べさせてあげたいものをマーカーで描きました。」

日々の生活の中で 生まれる色・形の 造形遊び

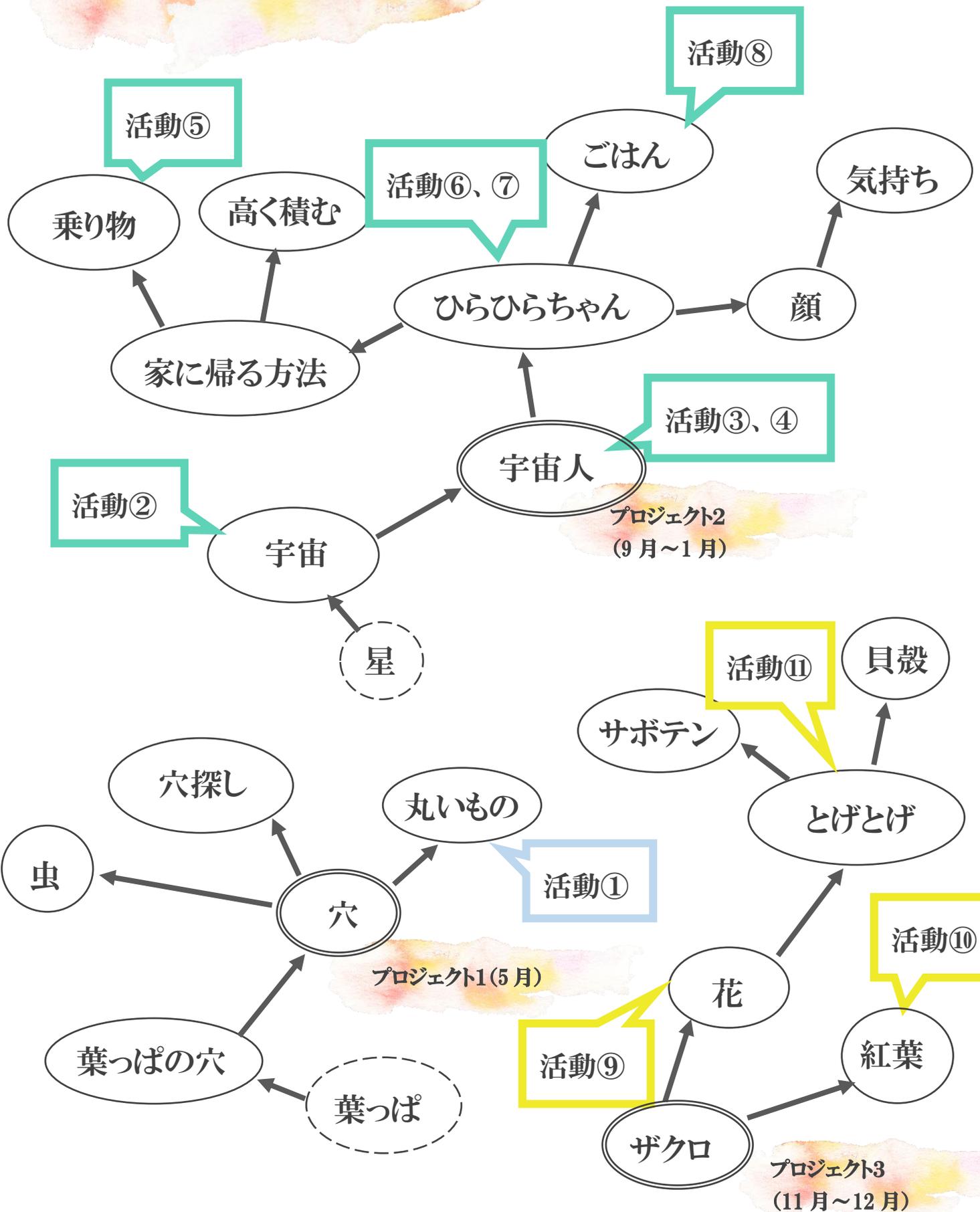
11月・1月「トイレットペーパーで感触遊びをしました。」

1月「リボンや紐を沢山結んで遊びました。」

2月「セロハンを使って光を通した色の見え方を楽しみました。」

入園当初から、新しいことや初めてのことで進んで挑戦する姿が印象的だったアヒル組さん。日々の造形活動で様々な素材に触れたり遊んだりした経験を通して、さらに色んなことを自分でどんどん「やってみたい！」気持ちが育ち、どんなことでも「楽しむ」ことができるようになってきているように感じます。1学期には「穴」を発見し、2学期には「ザクロ」について五感で触れて考えたり感じたりし、3学期には宇宙人「ひらひらちゃん」という大好きな存在に愛着を持ち、ファンタジーの世界の中で想像し、会話を楽しみました。アヒル組の子どもたちが発見や気づきに目を丸くして驚いている姿や、子どもたちが感じた心が浮き立つようなワクワクした気持ちを、作品を通して感じていただけるととても嬉しいです。

アヒル組 トピックウェブ





プロジェクト活動の展開と造形遊び

プロジェクト① 色

活動①/5月 全体活動

「ドットシールと光で遊びました」

活動②/7月 全体活動

「似ている色を集めました」

活動④/10月 全体活動

「いろいろな模様や形を組み合わせて
動物に見立てました」

活動⑧/1月 全体活動

「顔パズルを作りました」

プロジェクト② 木の皮

活動⑤/10月 全体活動

「自分でいろいろな模様を描いてみました」

活動⑩/11月 全体活動

「たくさんの線を組み合わせて
お部屋をたくさん作りました」

活動⑫/11月～ コーナー活動

「パンダ組の虹色の木を作りました」

活動⑬/1月 全体活動

「集めた木の皮を生き物に変身させました」

活動⑭/1月 全体活動

「いろいろな木を描きました」

活動⑯/2月 全体活動

「みんなの木に遊びに来てほしい動物を
土粘土で作りました」

日々の生活の中で生まれる

色・形の造形遊び

4～5月/「いろいろな道具と初めまして」
(クレヨン・マーカー・のり・ハサミ・絵の具)

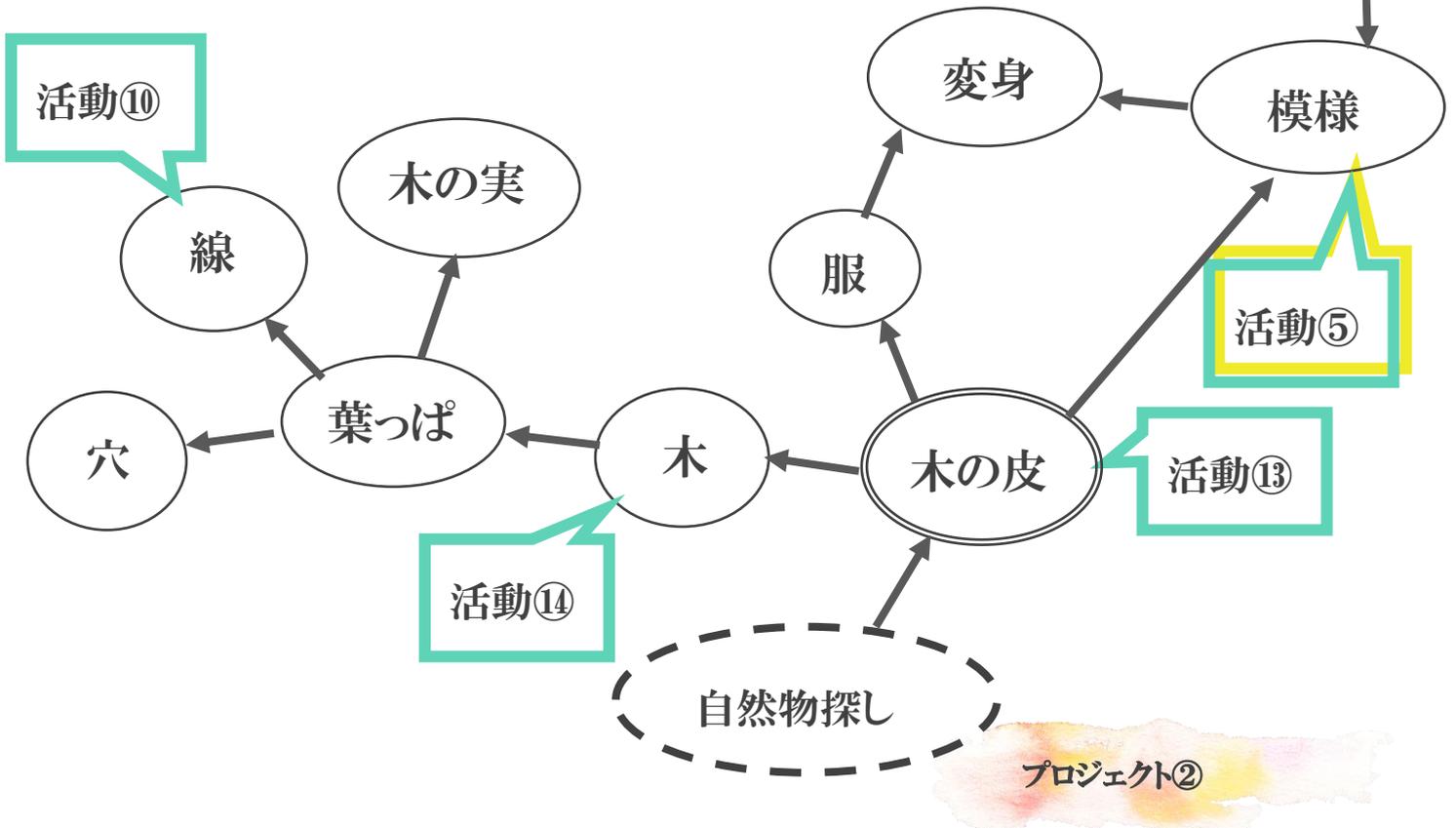
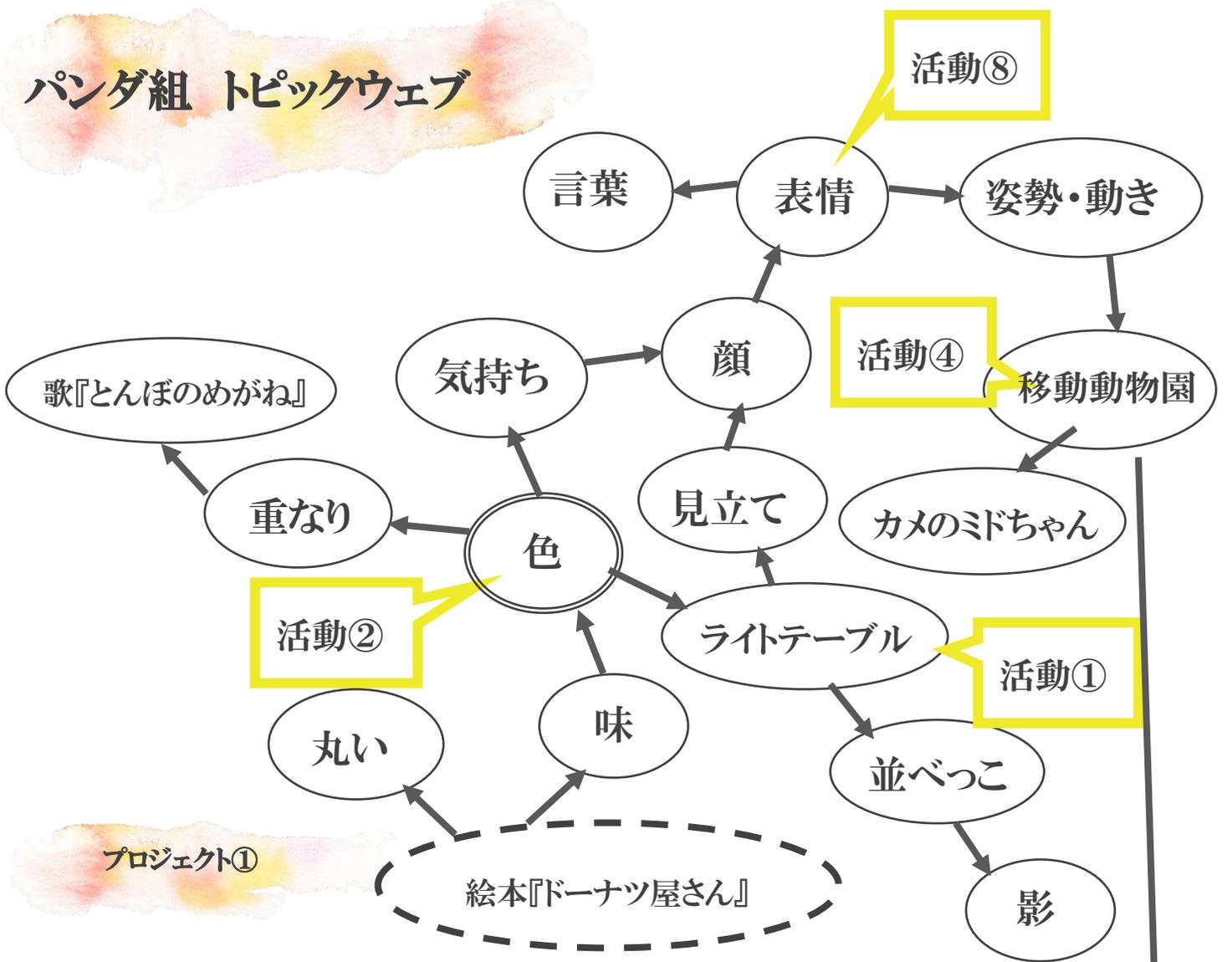
1月/「絵の具を色混ぜをして
自分だけの色を作りました」

1月/「モールで繋げて遊びました。」

いよいよ造形展の日がやってきました！パンダ組の子どもたちはこの1年でたくさんのイメージを膨らませることができるようになりました。1学期はとにかく様々な道具や素材に親しむことから始まりましたが、日々の遊びの中で少しずつ経験を重ねていくうちに、「もっとこうしたい！」という自分なりの気持ちを思い描くようになってきました。初めのうちは保育者側から遊びを提案することがほとんどでしたが、「絵の具で描いてみたらいいんじゃない？」「○○色がいいな～」というように、ときには子どもたち意見も取り込みながら一緒に進めていけるようになってきていることにとっても大きな喜びを感じています。

一つひとつの作品には、幼いながらも子ども達の思いがたくさん詰まっています。ぜひ子ども達の声にも耳を傾けながらお話をしてみてください。そして、今しかできない子どもらしい素直な表現を存分にお楽しみください。当日は、のびのびと遊ぶパンダ組の子ども姿をたくさんお伝えできればと思います。

パンダ組 トピックウェブ



プロジェクト活動の展開と造形遊び

プロジェクト① ベタくんとオウちゃん

活動①/6月 全体活動

「マーカーで描いたものに霧吹きで水をかけてみよう」

活動②/7月 全体活動

「紙に垂らした透明水彩絵の具を
ストローで吹いて遊んでみよう」

活動③/10月 全体活動

「ベタくんのお話を絵の具で描こう」

活動④/10月 全体活動

「ロール芯にカラーセロハンやドットシールを
貼ってベタくんにお友達を作ってみよう」

活動⑤/1月 全体活動

「オウムのオウちゃんのお話を絵の具で描こう」

活動⑥/1月 コーナー活動

「ビー玉を並べたり、重ねたりしたものに
光を通して遊んでみよう」

活動⑦/2月 全体活動

「オウちゃんにマーカーで羽を描いてあげよう」

活動⑧/2月 全体活動

「砂に自然物を刺したり、並べたりして
オウちゃんにご飯を作ってみよう」

活動⑨/2月 全体活動

「オウちゃんやオウちゃんのお友達を
土粘土で作ってみよう」プロジェクト② くもちゃん

活動⑩/10月 全体活動

「紙素材とドットシールで面白い生き物を作ってみよう」

活動⑪/11月 全体活動

「ダンボールに色々な素材を貼って
くもちゃんが座れるものを作ってみよう」

活動⑫/12月 全体活動

「くもちゃんのお家をクレヨンで描いてみよう」

活動⑬/1月 全体活動

「お菓子を蜜蝋粘土で作ってみよう」

活動⑭/1月 全体活動

「紙帯で作った形を積んだり、重ねたりしてみよう」

日々の生活の中で 生まれる色・形の 造形遊び

4・5月/「初めてのクレヨン、マーカー、はさみ、のり遊び」

5月/「シールを貼って遊んでみよう」

5月/「スタンプングをしてみよう」

5月/「絵の具で遊んでみよう」

1月/「通して遊んでみよう」

コアラ組では「ベタくん」を初め「くもちゃん」や「オウムのオウちゃん」など、大好きなお友達に出会ったことから様々な遊びを楽しんできました。入園当初は、自分のことで精いっぱいだった子どもたちが、新たなお友達と一緒に過ごす中で「〇〇してあげたい！」などという気持ちが芽生え、子どもたちの一言から始まる活動もたくさんありました。そんな子どもたちの温かい気持ちが作品からも感じられるかと思います。

造形展当日は、子どもたちの気づいた事や発見したことなどをじっくりご覧いただけるよう、ドキュメンテーションと一緒に作品を展示しておりますので、子どもたちが取り組んでいる姿を想像しながら、ご覧になって下さいね♪

